

株式会社神戸ポートピアホテル

# 環境活動レポート

2022年度

(活動期間：2022年4月1日～2023年3月31日)

## 目 次

神戸ポートピアホテルの環境への取り組みについて.....	3
事業所の概要（2023年4月1日現在） .....	3
環境改善活動の体制.....	4
2022年度の環境活動.....	5
環境関連法規の遵守状況.....	7
今後の課題.....	7
環境活動レポートについてのお問い合わせ先 .....	8

## □ 神戸ポートピアホテルの環境への取り組みについて

神戸ポートピアホテルは、企業の社会的責任として地球環境の保全が人類共通の最重要課題の1つであることを認識し、持続可能な社会を目指して、あらゆる面で環境負荷の低減に配慮する「地球環境にやさしいホテル」を目指してまいります。

## □ 事業所の概要（2023年4月1日現在）

### 1. 事業者名及び代表者氏名

株式会社神戸ポートピアホテル

代表取締役社長 中内 仁

### 2. 所在地

本 社：兵庫県神戸市中央区港島中町6丁目10番地1

事業所

#### (1) レストラン「ジョリポー」

神戸市中央区港島1丁目1-3

神戸学院大学B号館1階

#### (2) 和食&日本酒「さけやしろ」

神戸市中央区下山手通1丁目1番5号

フジヤビルディング1階

#### (3) 季節の和とお酒「うめさくら」

大阪市北区梅田1丁目13番13号

阪神百貨店梅田本店地下2階

#### (4) 首都圏営業

東京都千代田区鍛冶町1丁目9番11号

石川COビル3階

### 3. 環境管理体制の委員長氏名及び事務局連絡先

委員長 料飲部長 西山 雅彦

事務局 FM室長 紀 謙二 人事総務部総務支配人 大澤 明子

連絡先 電話:078-302-1111 FAX:078-302-6877

### 4. 事業内容

ホテル業、飲食店営業等

<https://www.portopia.co.jp>

## 5. 事業の規模

資本金 5,000万円  
年間売上 7,504百万円（2022年度）  
従業員数 657名（うちアルバイト、パートタイマー231名）

### 延床面積

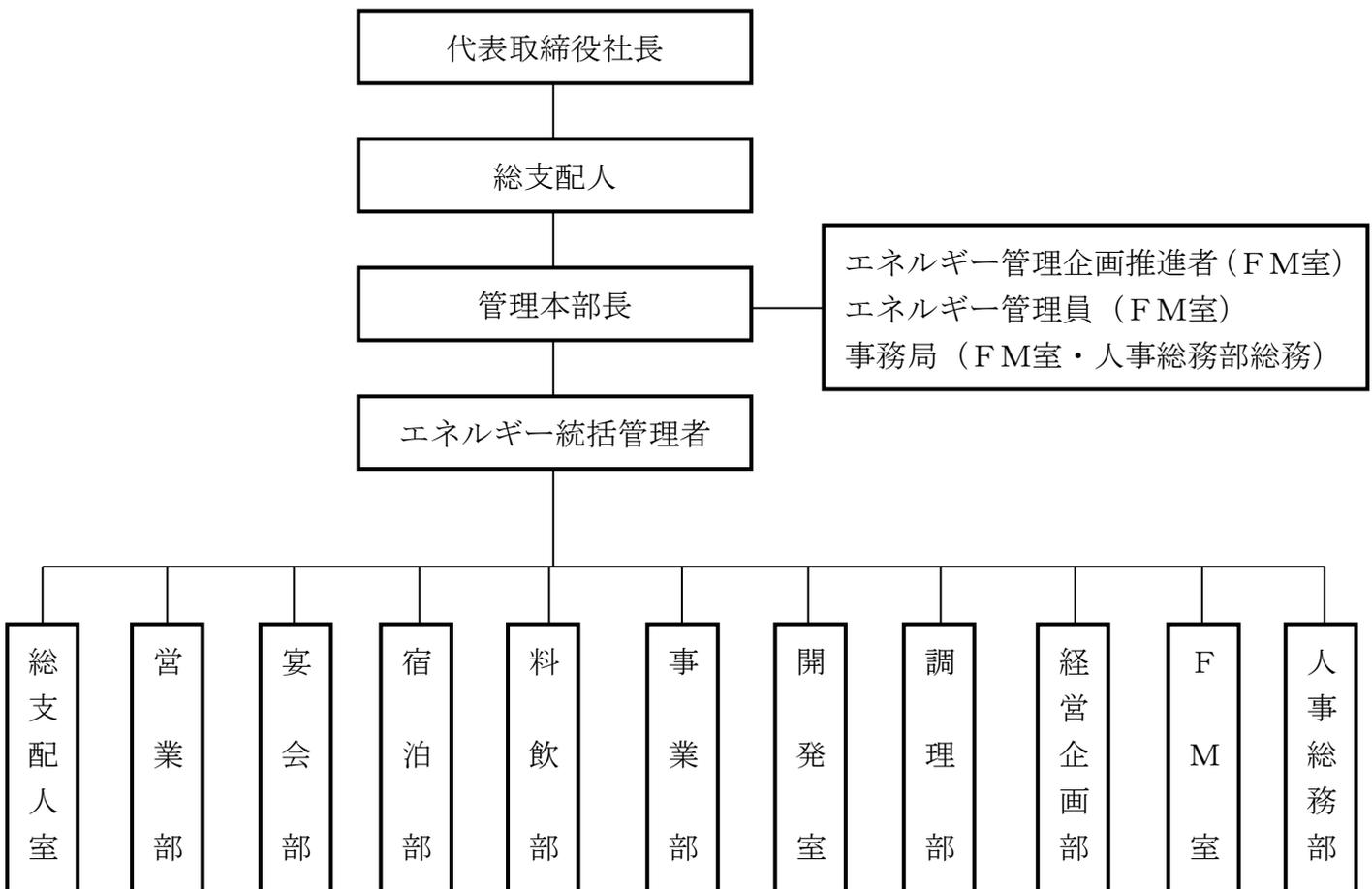
本館	62,295.110m <sup>2</sup>
南館	39,229.040m <sup>2</sup>
ポートピアホール	10,696.870m <sup>2</sup>
立体駐車場	10,815.247m <sup>2</sup>

## 6. 事業年度

4月～3月

### □ 環境改善活動の体制

各部署に実行責任者（支配人、料理長）を決め、環境改善活動に取り組んでいます。  
また、各部署に独自の部門改善目標を設定して取り組みを行っています。



委員長…料飲部長

副委員長…管理本部長 FM室長

## □ 2022年度の環境活動

### 1. 省エネルギーの推進

#### (1) 電気

##### ①夏の節電対策。

- ・レストラン閉店後や宴会場の使用を終了したときは、すぐに消灯するよう徹底しました。
- ・5月1日から10月31日まで、「夏のエコスタイル」を実施して、省エネルギーに努めました。

##### ②各部署での節電の取り組み

- ・宴会場、レストランの照明、空調は、片付け作業終了後、速やかに消灯して無駄な電力消費をなくすよう、各部署の実行責任者が管理標準を定めて管理をおこないました。
- ・客室フロアでは、リネン類の倉庫等の不使用時消灯を徹底しました。
- ・その他、各部署の事務室では蛍光灯にプルスイッチをつけて必要のない照明はこまめに消灯する工夫をしました。

##### ③ガスエンジンコージェネレーションシステム

CO<sub>2</sub>排出量がより少ないガスエンジンコージェネレーションシステムにより、発電を行うとともに、その廃熱を空調用熱源、給湯に利用しています。

##### ④人感制御LEDを導入

人感制御により不在時には照度が10%にまで減光されるLEDを従業員ロッカールーム、従業員用エレベーターホール、エスカレーター照明にも導入し従業員不在時の省エネルギーの推進に努めています。

##### ⑤客室カードキーに節電システムを導入

客室のカードキーは、お客様が入り口のキーポケットに指し込んでいる間のみ通電する仕組みとなっています。これにより不在時の空調の運転による電力消費を防いでいます。

##### ⑥省エネ電球

客室内の照明は、可能なものは電球を白熱球からLEDに順次変更して、省エネルギーをはかっています。

##### ⑦ターボ冷凍機の導入

オゾン層破壊防止、地球温暖化防止など環境保全に優れ、経済性・省エネルギーに富んだ高効率のターボ冷凍機を導入し稼働しています。

##### ⑧冷温水発生器更新

空調熱源設備を更新し、使用電力の効率化をはかっています。

#### (2) ガス

厨房では、調理の中断時、弱火のまま放置するのではなく、必ず種火にして、ガスの消費が必要最小限となるよう努めています。

#### (3) 水道

- ・客室フロアでは、グラス類の洗浄時に水を流し放しにしないよう徹底しました。
- ・厨房や食器洗浄場においても水の流し放しをしないよう努めました。
- ・15箇所の厨房に節水装置を導入しています。

## 2. 省資源とリサイクルの推進

### ①ごみの分別回収の徹底

ごみは15品目に分別して、本館地下2階の塵芥処理室内の決められた場所に回収して、ごみの分別とリサイクルの推進に努めました。また、ごみは塵芥処理室内に備え付けのはかりで計量・記録し、正確なごみの排出量を把握しています。

### ②賞味期限の管理

各レストラン・厨房では、賞味期限の週一回点検を実施して賞味期限切れ食品を発生させない体制をつくっています。

### ③廃食用油のリサイクル

厨房から出る廃食用油（2022年度 約14トン）は、その約80%が配合飼料に、約20%は工業用脱脂酸（石鹼、タイヤ、レザー等の原料となります）にリサイクルされています。

### ④客室アメニティ

客室内アメニティのシャンプー・リンス、ボディソープ・ハンドソープは、小口の使い捨て容器ではなく、詰め替え式ボトルを使用し、石鹼や容器の廃棄量を削減しています。ボトルの注入ねじ部分は安全と衛生のため、収縮フィルムで密封しています。

### ⑤連泊のお客様へ シーツ・タオル類再使用のお願い

水質汚染の防止と節水に貢献するため、連泊のお客様のシーツ、タオル類は、ご希望の方のみ交換しています。交換をご希望の際には、備え付けのカードでお知らせ頂いています。

また、トイレトーパーは最後までご使用頂き、小さなエコへのご理解とご協力をお願いしています。

### ⑥OA用紙使用量の削減

両面印刷、集約印刷の活用やOA用紙裏紙の有効利用により、使用量削減に努めています。

### ⑦雑誌、パンフレット等の雑がみのリサイクル

雑誌、パンフレット等の雑がみ（2022年度 約17トン）は、塵芥処理室内に専用回収スペースを設けて、リサイクル資源として回収しています。

## 4. 環境への配慮の推進

仕入れ部門では、事務用品を中心にエコ商品を優先的に購入しました。

2022年3月末現在のエコ商品購入金額シェアは、82.0%となっています。

## 5. 地域社会との調和

毎月1回、ボランティアの従業員をメンバーとして、ホテル周辺の美化清掃を実施しました。

2022年4月から2023年3月までの間に、延べ592名が参加しました。

## 6. 緑の募金への寄付

公益社団法人兵庫県緑化推進協会が運営する「緑の募金」へ、当社の宿泊プランであるエコロジー連泊プランの宿泊代金から寄付を行い、兵庫県の緑化推進に貢献したことにより会長の兵庫県知事より感謝状をいただきました。

## 環境関連法規の遵守状況

### 1. 適用となる主な環境関連法規

区分	適用法律の名称
大気汚染	大気汚染防止法 自動車NO <sub>x</sub> ・PM法
水質・土壌	下水道法
廃棄物	廃棄物処理法
リサイクル	資源有効利用促進法 家電リサイクル法 自動車リサイクル法 容器包装リサイクル法 食品リサイクル法 小型家電リサイクル法
食品衛生	食品衛生法 JAS法
化学物質	フロン排出抑制法 消防法 高圧ガス保安法（R-22）
エネルギー	省エネルギー法
建物の安全性	建物等の耐震改修の促進に関する法律 環境の保全と創造に関する条例
地方条例等	神戸市との環境保全協定 神戸市自動車環境条例 神戸市廃棄物の適正処理、利用及び環境美化に関する条例 神戸市火災予防条例

## □ 今後の課題

### 1. 「省エネルギーの推進」

当ホテルでは、原単位（原油換算kl/延床面積㎡）で目標の達成度を管理しています。2022年度は入客数が前年比167.8%と増加によりエネルギー使用量も増加したため原単位も前年比117.4%となりましたが、館内LED化の推進と各部署での節電等省エネルギーに努めてまいります。

### 2. 「リサイクルの推進」

ごみの減量につきましては、重量単位で発生量が2021年比で52.6%増、資源化率は、1%減となりましたが、2022年度は、前年よりもお客様のご利用が増加し、それにともないごみの排出量が増加したことも要因に含まれます。2019年度比では、発生量11%減、資源化率10%増でした。

2023年度も引き続き、ごみの減量に注力するとともに、生ごみなどの再資源化に取り組んで参ります。

#### 4. 「環境への配慮の推進」

事務用品、消耗品のグリーン購入シェアは、2022年3月末で、82.0%です。

2023年度は、目標を80%以上に設定し環境への配慮を推進していきます。

また、アラメゾンのレジ袋有料化と使用するレジ袋をバイオマス素材配合のもの、ストローを生分解性ストローを使用し、客室内のアメニティについても順次プラスチック含有量を押さえた商品へ移行して、プラスチック類の排出抑制に取り組んでおります。

#### 5. 「地域社会との調和」

毎月1回のホテル周辺の美化活動の実施を目標に掲げておりますが、2022年度は、年間10回実施、延べ参加者は592名でした。

この美化活動は、従業員のボランティアに支えられていますが、全従業員が参加することに意義があると考え、未参加者に対しても積極的な参加を呼びかけていきます。

#### □ 環境活動レポートについてのお問い合わせ先

神戸市中央区港島中町6丁目10番地1

神戸ポートピアホテル人事総務部総務

TEL：078-303-5214

FAX：078-302-5249

e-mail：[soumu@portopia.co.jp](mailto:soumu@portopia.co.jp)